

平成 28 年度岐阜支部研修会報告

日時：平成 29 年 2 月 11 日（土曜日） 8 時 30 分～12 時 00 分

場所：岐阜大学医学部附属病院

参加人数：50 名

テーマ：『膝の最先端医療技術を専門医から学ぼう。』

現在の TKA、HTO、靭帯再建術はここまで進歩している！！』

<詳細>

1 限目：「中高齢者の変形性膝関節症に対する治療の最前線」

岐阜大学医学整形外科 准教授 松本 和先生

2 限目：「半月板縫合術と前十字靭帯再建術：術式のコンセプトとそれに応じた後療法」

岐阜大学病院整形外科 助教 小川 寛恭先生

<総括>

岐阜大学整形外科の膝を専門とする医師 2 名を招き、90 分間の講義をしていただきました。参加人数は 50 名と多く、膝疾患の知識向上の需要の多さを感じました。1 限目の松本先生の講義では、膝関節の基礎知識からはじまり、TKAやHTOの手術の最前線を学ぶことができました。術中の動画などもあり、とても分かりやすく教えていただきました。2 限目の小川先生の講義では、半月板縫合術と切除術、2 ルート 2 重束 ACL 再建術の最先端や後療法の最先端を教えていただきました。また、研修の最後にアンケート調査も実施し、医師の講義を聞けることは大変いい機会だったとの意見や、研修会の内容がとてもよかったとの意見がありました。今回の研修会やアンケートの意見を参考に、今後もより良い研修会にしていけるよう、努力していこうと考えております。

